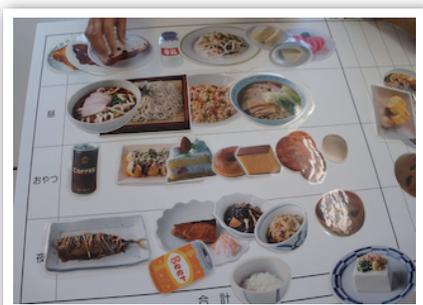


3) 食育・環境・防災ミニ体験会 2019年5月23日 コーププラザ東葛 松戸プロジェクトパートナー（松戸市の地域活動を推進する会）と「コープみらい」との共催



献立ゲーム：
料理の写真を使ってバランスの取れた食事を考える。なかなか難しい。



災害時のポリ袋調理法：
鍋の手前のポリ袋に注目。食材を入れたポリ袋をそのまま鍋に入れて煮るだけ。



完成した試食用のおむすびとパンフ
ディング。おいしかった。

当日は、食育・環境・防災に関する三つのプログラムにのべ61名の
方が参加されました。これらのプログラムは、「元気応援くらぶ」
をはじめとする「通いの場」での楽しい企画に役立ちそうです。

食育に関するプログラムでは、「献立ゲーム」が紹介されました。
これは、さまざまな料理の写真を用いて、朝食、昼食、おやつ、夕食の
献立をグループで考えるもので、バランスの取れたメニューを作る
のはなかなか難しく、結構、楽しむことができました。

環境についてのプログラムは、牛乳パックを使った「紙すき」で
した。これもちょっとしたコツが必要ですが、完成したものは葉や
絵手紙の素材として使えるのではと思いました。

防災に関しては、災害時に活用できるポリ袋を利用した調理法の
講習が行われました。メニューは、ご飯、肉じゃが、切り干し大根
とツナの和え物、パンフディングでした。また、避難所などで利用
できる新聞紙を利用したスリッパや、段ボール箱を使ったトイレの
作り方の説明もありました。

これらのプログラムは、多くの「通いの場」での集まりに彩りを
添えるものとして十分ご利用いただけると思います。また、防災プロ
グラムについては、首都直下型地震が今後30年以内に起こる確率
が70%と叫ばれている現在、身に付けておくべき技術だと思つづく
思いました。

これらのプログラムを皆さんの「通いの場」で実施されたい場合
は、小川吉夫 (yoshiospnov@gmail.com) までご連絡ください。
講師の派遣など相談させていただきます。



4) 第4期「元気応援くらぶ」公募説明会（高齢者支援課主催）2019年6月4日 市民劇場

第4期「元気応援くらぶ」公募説明会の開催に向けて協力しました。

公募説明会では、高齢者支援課の中澤参事の挨拶、同課の片柳さんの公募
手続きの説明、2ヶ所の「元気応援くらぶ」の活動の紹介、松戸プロジェクト
の主催者の一人である千葉大学の近藤先生の講演がありました。また、9つの
プロジェクト協力団体・事業者の皆さんのから「通いの場」で役立ちそうなプログラムの紹介がありました。

第4期
元気応援くらぶ公募説明会
～住民主体の「通いの場」と介護予防～

協力団体・
事業者によ
る「通いの
場」向けの
プログラムの
紹介風景

